if brand ワンセグ

Trywin

取扱説明書
車載用７型デジタル高画質テレビ
WO-300DTV

保証書別添付 ワンセグ

このたびは、トライウイン車載用７型デジタル高画質テレビお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に『安全上のご注意』(3～7ページ)は、ご使用の前に必ずお読みいただき安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに『保証書』とともに大切に保管してください。

事故防止のため、運転中は絶対にTVを見たり、操作をしたりしないでください。
この商品は、海外ではご使用になれません。　For use in Japan only.

目次

01 目次
02 商品構成一覧表
02 デジタル放送に関するご注意
03 安全上のご注意
08 使用上のご注意
09 本体機能とデジタル放送について
10 ご使用の前に
11 各部の名称とはたらき
11 本体
12 リモコン
13 設定
13 チャンネル設定
16 操作
16 放送を受信する
17 色々な操作
23 設置
23 設置・接続（本体）
24 設置・接続（フィルムアンテナ）
25 設置（家庭用）
26 故障かな！？
27 仕様
28 Memo
31 お問い合わせ/サポートセンター

商品構成一覧表
(取り付け前にご確認ください。)

本体には、次のものが同梱されております。設置、接続の前に必ずご確認ください。
万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店までご連絡ください。

本体(1個)

リモコン
(1個)

リモコン用
バッテリー
(CR2025)
(1個)

スタンド(1個)
(本体取り付け用)

※別売

家庭用アンテナ(別売)

電源ハーネス(1本)
(長さ 1.5m)

専用コネクター(1組)
(長さ 1.5m)

フィルムアンテナ(1個)
(長さ 3m)

家庭用電源アダプター(別売)

- 付属品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

デジタル放送に関するご注意

◎デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズ、音声途切れの発生や静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。

◎車室内では、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、自動車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。

◎本体の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を本体やアンテナケーブルに近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570-030-100　E-mail：support@trywin.co.jp

安全上のご注意
(必ずお守りください)

お使いになる本人や周囲の人々への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守り下さい。

製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

警告：	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意：	人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、注意 をしなければならない内容を表しています。枠の中や近傍に具体的な注意内容が描かれている場合もあります。
	この記号は、禁止される行為を表しています。枠の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれている場合もあります。
	この記号は、行わなければならないことを表しています。枠の中や近傍に具体的な注意内容が描かれている場合もあります。

警告

配線・取り付け/取りはずしは、専門技術者にご依頼ください。
取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめてください。
車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザードウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しないでください。
ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。

本体を、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所、エアバックシステムの動作を妨げる場所に取り付けしないでください。
交通事故やけがの原因になります。

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570−030−100　E-mail：support@trywin.co.jp

安全上のご注意(必ずお守りください)

警告

本体の取付は、付属の取付キットを使って、しっかりと本体を固定してください。
交通事故やけがの原因となります。

運転者は走行中に操作をしたり、テレビを見たりしないでください。
走行中に操作をすると、事故の原因となります。操作は安全な場所に停車して行ってください。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回してください。
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故や、けがの原因になります。

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付けてください。
車体やダッシュボードに穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12ボルトマイナスアース車で使用してください。
DC12Vマイナスアース車専用です。
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車（DC24V車）には使用できません。火災や故障の原因となります。

故障や異常のまま使用しないでください。
煙が出る、異臭がするなどの異常な状態で使用すると発火などの原因となります。
直ちに使用を中止してサポートセンターにご相談ください。

分解禁止

分解や改造はしないでください。
内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理はサポートセンターにご依頼ください。

はずれたり・落下しないように、しっかり取り付けてください。
ねじが緩んでいたり、スタンドの接着が弱いと、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570-030-100　E-mail：support@trywin.co.jp

安全上のご注意(必ずお守りください)

警告

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

ぬらしたりしないでください。
火災や感電の原因となります。

異物を入れないでください。
機器内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。火災や感電の原因となります。

安全のため、必ずパーキングブレーキ入力を正しく配線してください。
説明に従って正しく配線しないと、安全機能が働かなくなり、交通事故の原因になります。

使用しないコードの先端などは、絶縁してください。
被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートして火災や感電の原因になります。

正しく配線を行ってください。
誤った配線をすると発火や事故の原因となります。特にリード線がねじやシートレールの可動部分にかみ込まないよう整形し、固定してください。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子をはずしてください。
バッテリーのマイナス端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショートして感電やけがの原因になります。

雷が鳴り出したらアンテナ線やテレビには触れないでください。
感電の原因となります。

本体の通風孔をふさがないでください。
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

走行中は適正な音量で使用してください。
車外や周囲の音が聞こえない状態での運転は事故の原因となることがあります。

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570 −030−100　E-mail：support@trywin.co.jp

安全上のご注意(必ずお守りください)

警告

車載と家庭用以外には使用しないでください。(家庭用電源アダプターは別売です)
車載と家庭用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、発煙・発火・感電やけが、故障の原因になる場合があります。

コードをかみ込ませたり、引っ張ったり、傷つけないでください。
ショートや断線により、発火や故障の原因となることがあります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けないでください。
傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

水がかかる所やほこりの多い所に取り付けないでください。
火災や感電の原因となることがあります。

決められたヒューズを使用してください。必ず規定のヒューズをご使用ください。
規定以外のヒューズを使用すると、火災や故障の原因となることがあります。

必ず付属品や指定の部品を使用してください。
指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

リモコンは直射日光・高温の場所を避けて保管してください。
ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けないでください。
直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や事故の原因になることがあります。

電池を入れるときには、極性表示(プラスとマイナスの向き)に注意してください。
機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

リモコンを放置しないでください。
運転中に足もとに転がってブレーキペダルなどの下へ入りこむと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570-030-100　E-mail：support@trywin.co.jp

安全上のご注意(必ずお守りください)

警告

別売の家庭用電源アダプターの差し込みプラグに、ほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込んでください。
ほこりが付着したり、金属などが触れると火災や感電の原因になります。

別売の家庭用電源アダプターを抜くときは、必ずアダプターのプラグを持って抜いてください。
コードを引っ張ると、コードが傷ついて火災や感電の原因となることがあります。

車のバッテリーから電源をとっている場合は、エンジンを停止したままで長時間使用しないでください。
車のバッテリーがあがる恐れがあります。

別売の家庭用電源アダプターのコードを熱器具に近付けないでください。
コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因になることがあります。

お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、別売の家庭用電源アダプターを電源から抜いてください。
感電や火災の原因となることがあります。

ぬれた手で別売の家庭用電源アダプターの抜き差しをしないでください。
感電の原因となることがあります。

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えないでください。
液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

別売の家庭用電源アダプターの差し込みプラグの部分を上にして放置しないでください。
踏むなどしてけがの原因となることがあります。

別売の家庭用電源アダプターのコードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、コードの上に重いものを乗せたりしないでください。
万一、コードが傷んだ場合は(芯線の露出、断線など)、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

液晶パネルが割れた場合は、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。
皮膚の炎症などの原因となることがあります。
- 万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で充分洗浄した後、医師に相談してください。

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570−030−100　E-mail：support@trywin.co.jp

使用上のご注意

温度について

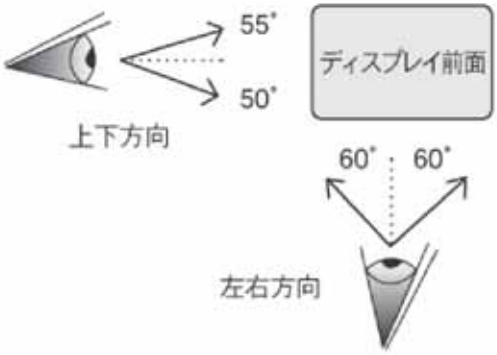
極端に寒いときや、極端に暑いときは、正常に動作しないことがあります。常温に戻ると正常に動作します。

使用中に発生する熱について

長時間ご使用になると本体が熱くなりますが、異常ではありません。

ディスプレイについて

- 直射日光が当たると、光が反射して画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。
- ディスプレイは正面からが一番きれいに見え、角度によって見えない・見づらい位置があります。
  右図の視覚範囲を参考に見やすい位置に調節してください。
- ディスプレイの同じ場所に、赤い点や青い点などが現れる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。



- 極端な高温・低温使用時に、照明が変化する場合がありますが、故障ではありません。

お手入れについて

- 画面はほこりが付きやすいので、時々清掃してください。
  清掃するときは、電源を切り、乾いた柔らかい布で空拭きしてください。(汚れを落とす場合は、家庭用中性洗剤などを微量塗布した柔らかい布で拭いてください。) 決して有機溶剤(ベンジン、シンナーなど) ・酸・アルカリ類は使用しないでください。
  また硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- 本体 (パネル面・ケース表面・スイッチ部など) にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、表面が侵されることがありますので使用しないでください。
  またセロハンテープやばんそうこうなどの粘着性のものを貼ったりすることも、本体を汚したりいためますので避けてください。

受信妨害について

- 本体は、動作中の他の電気製品(テレビ、ラジオ、パソコンなど) の近くで使用しないでください。本体のテレビ放送(ワンセグ) の受信状態が悪くなったり、他のテレビやラジオの受信状態が悪くなることがあります。

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570-030-100　E-mail：support@trywin.co.jp

本体機能とデジタル放送について

[本体機能]

◎ 車載用７型デジタル高画質テレビ（別売の家庭用電源アダプターと家庭用アンテナを使用し家庭用としても使用可能）
◎ EPG（電子番組表）とEWS（緊急警報放送）に対応
◎ 高感度フィルムアンテナ（ブースター付）を採用
◎ 赤外線リモコンで操作可能
◎ 画面切替機能搭載（ノーマル画面・フル画面）
◎ バックカメラ（別売）用入力装備

[デジタル放送について]

１チャンネル（13セグメント）

地上デジタルテレビ放送		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
地デジ放送	(HDTV放送時)													
	(SDTV放送時)													
ワンセグ														

ワンセグとは、携帯電話など移動体端末向け地上デジタル放送サービスの名称です。地上デジタル放送では、1チャンネルの周波数帯域を13セグメント（区分）に分割し、そのうち12セグメントを使って据え置き型テレビ向けにハイビジョン放送や多チャンネル放送を行っています。

地上デジタル放送は、現行の地上アナログ放送がデジタル化された放送で、2003年12月から東京・名古屋・大阪を中心とする関東・東海・関西の一部で開始された放送です。（その他の地域でも順次放送が開始されております。
また、地上デジタルの電波の一部を使用して携帯電話などの小型機器でも家庭と同じようにテレビやデータ放送を見ることができる地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」があります。地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」とは地上デジタル放送の電波の約6MHzの帯域を13個のセグメントに分割し、その1つのセグメントを利用して放送されることから、ワンセグと呼ばれるようになりました。
本体のみで地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。
なお、地上デジタル放送や地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、地上アナログ放送のUHF帯の電波を使用して放送されています。
本機はEPG（電子番組表）・EWS（緊急警報放送）の受信にも対応しております。

◎ 地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、2007年には東京・名古屋・大阪およびその他一部地域を除き、全国で放送開始されております。

「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人デジタル放送推進協会　　http://www.dpa.or.jp/

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570－030－100　E-mail：support@trywin.co.jp

ご使用の前に

本頁では、設置から設定までの一連の流れを説明します。

[自動車でご使用の場合]

1 本機の設置と接続をする (☞23～24 ページ)

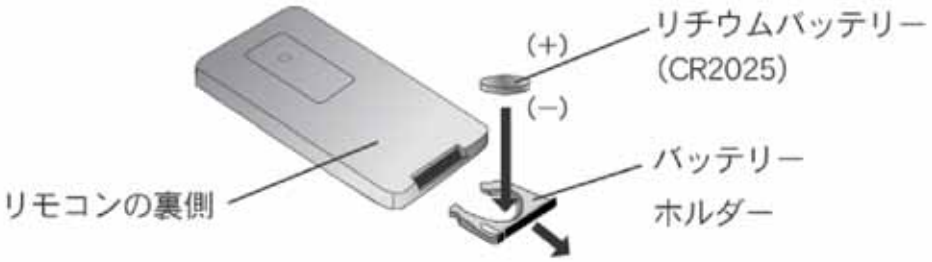
① 本体を車に取り付ける

② フィルムアンテナを設置、接続する

③ 電源ハーネス、専用コネクターを接続する

2 リモコンの電池を入れる

ふたを開け電池の極性を確認して、
ふたを閉める



3 基本の設定をする

① 車のエンジンを始動する

② 本体を作動（ON）にして初期画面を確認する

③「設定」をする (☞13～15ページ)

これで、基本の接続と設定は終了です
16ページからの説明をご覧になり、放送をお楽しみください。

[ご家庭でご使用の場合]

1	2	3
①別売の家庭用アンテナを接続する（☞25ページ） ②別売の家庭用電源アダプターを接続する（☞25ページ）	リモコンの電池を入れる（上記2番を参照）	①本体を作動（ON)にして初期画面を確認する ②設定をする（☞13～15ページ）

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570-030-100　E-mail：support@trywin.co.jp

各部の名称とはたらき

本体の前面

[POWER] ボタン
電源をオン/オフする
(☞13ページ)

[MENU]ボタン
メニュー画面を表示する
(☞13ページ)

[CHANNEL▲/▼]ボタン
チャンネルを選択する
(☞16ページ)

[VOLUME▲/▼]ボタン
音量を調整する
(☞16ページ)

液晶ディスプレイ

リモコン受光部

本体の背面

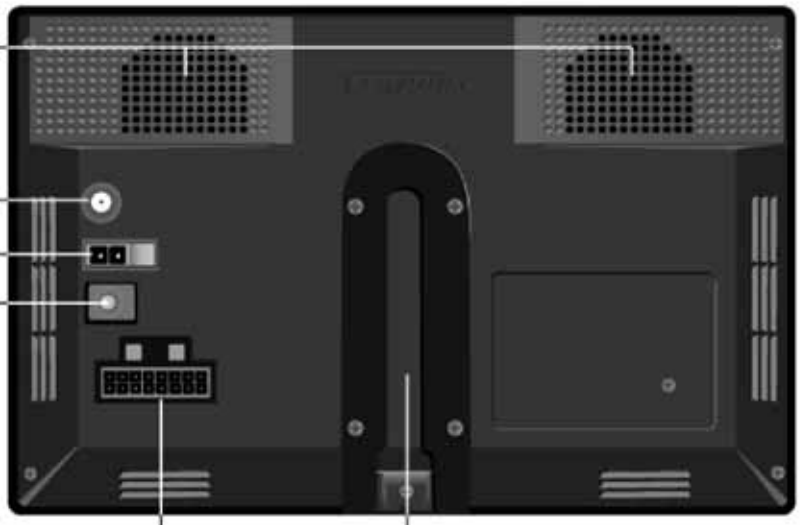
スピーカー

アンテナ入力部
アンテナを接続する
(☞24ページ)

アンテナ電源接続部
フィルムアンテナ電源を接続する（☞24ページ)

電源接続部
家庭用電源アダプター(別売)を接続する（☞25ページ)

専用コネクター接続部
専用コネクターを接続する
(☞23ページ)

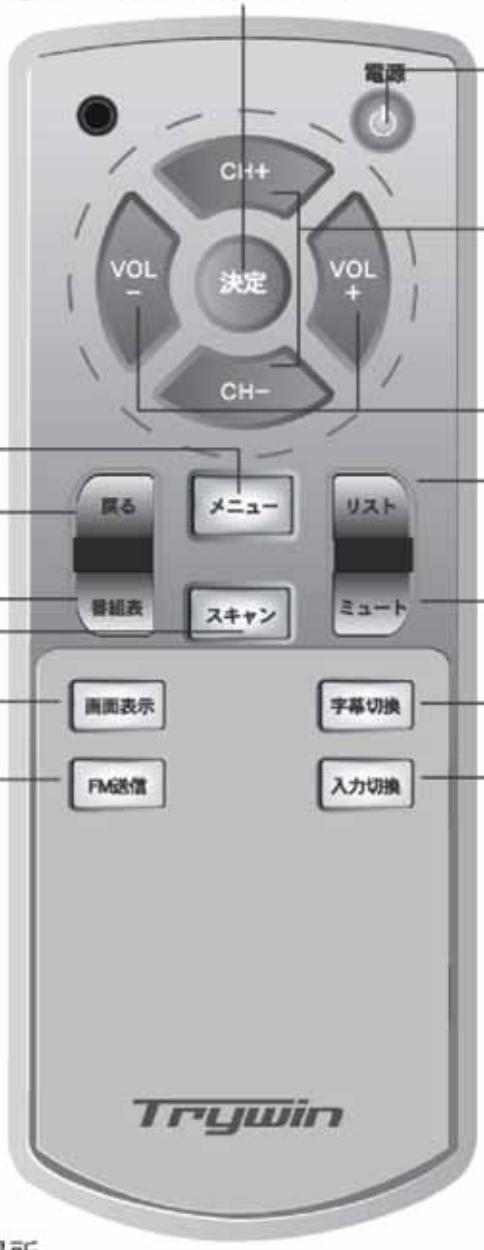


スタンドに固定する（☞23ページ)

本体の下部

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570−030−100　E-mail：support@trywin.co.jp

各部の名称とはたらき
リモコン



[決定]ボタン
選択した項目を実行します（☞23 ページ）

[メニュー]ボタン
メニュー画面を表示する
（☞13ページ）

[戻る]ボタン
メニュー上で前段階に
戻る（☞22ページ）

[番組表]ボタン
電子番組表を表示する
（☞19ページ）

[スキャン]ボタン
チャンネルをスキャンする
（☞16ページ）

[画面表示]ボタン
設定された情報を表示する
（☞20ページ）

[FM送信]ボタン
FMトランスミッター機能を
オン/オフする
（☞20ページ）

[電源]ボタン
電源をオン/オフする
（☞13ページ）

[CH+/−]ボタン
チャンネルを選択する
（☞16 ページ）
メニュー画面で項目を選択する
（☞14ページ）

[VOL+/−]ボタン
音量を調整する（☞16ページ）
メニュー画面で項目を選択する
（☞18ページ）

[リスト]ボタン
チャンネルリストを表示する
（☞20ページ）
（もう一度押すと解除する）

[ミュート]ボタン
音声を消す（☞19ページ）
（もう一度押すと解除する）

[字幕切換]ボタン
字幕を切り替える
（☞21ページ）

[入力切換]ボタン
外部機器入力（AUX）
を切り替える
（☞21ページ）

リモコンは直射日光・高温の場所
を避けて保管してください。
ケースの変形、内部電池の破裂液
もれの原因になることがあります。

お願い

- リモコンの受光部に直射日光や強い照明があたると、リモコンの感度に影響します。このときは受光部にリモコンを近づけて操作してください。
- リモコンの受光部とリモコンの間に物を置かないでください。
- リモコンの受光部は指向性が強いため、傾けると動作しにくくなります。
- リモコンは受光部に対して平行に向けてください。

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570-030-100　E-mail：support@trywin.co.jp

設定
チャンネル設定（1/3）

ご購入、設置後、まず初めに地域設定を行ってください。
設置（配線・取り付け）は専門技術者にご依頼ください。

お願い

地域によって割り当てられるチャンネルが異なるため、現在地の地域設定を行ってください。
地上デジタル放送は、東京・名古屋・大阪を中心とする関東・東海・関西の3大広域圏や一部の地域でも放送が開始されており、残りの地域についても順次放送が開始されております。
地域設定する前に、お車の走行地域で地上デジタル放送が開始されているかお確かめください。
(地上デジタル放送の電波が受信できない状態で地域設定はできますが、放送を受信することはできません。)

① リモコンの[**電源**]ボタンを押す。
または本体の[**POWER**]ボタンを押す。

② リモコンの[**メニュー**]ボタンを押す。

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570−030−100　E-mail：support@trywin.co.jp

設定
チャンネル設定（2/3）

注意

画面で表示されている放送局名は2007年3月末現在の受信可能な放送局です。
その後、開局する放送局はチャンネル表示のみとなります。

◎ 地域設定

①メニュー画面の **地域設定** をリモコンの **[CH+/−]**ボタンを使って選択して、**[決定]**ボタンを押す。

②現在地の地方，県域をリモコンの**[CH+/−]**ボタンを使って選択して、**[決定]**ボタン を押す。

関東を選択したときの表示例

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570-030-100　E-mail：support@trywin.co.jp

設定
チャンネル設定（3/3）

◎ 地域設定（続き）

① 地域が設定されると、地域スキャンが行われます。

② スキャンの結果が画面に表示されて、一番上の放送局の番組が映ります。
（画面右上の数字は受信できる放送局の数ですが、電波の状態により、受信できない場合があります。）

③ この地域スキャンの場合は現在、地域設定表示しているチャンネルをスキャンしてチャンネルリストに表示することができます。

◎ 詳細スキャン

① メニュー画面の**詳細スキャン**を選択し、リモコンの**[決定]**ボタンを押す。

② 物理チャンネル13chから62chまでスキャンして、受信できるチャンネルを表示します。

③ スキャンの結果が画面に表示されて、一番上の放送局の番組が映ります。（電波の状態により、受信できない場合があります。）

※ 詳細スキャンの情報は、電源をオフにすると消え、地域設定のみ残ります。

物理チャンネルとは…

通常の選局では、地域設定により受信チャンネル（リスト上）が固定されます。
ただし、地上波デジタル放送が、ＵＨＦ帯域（13ch～62ch）で放送されている関係上、場所によっては、地域設定外の放送局を受信できる場合があります。
この場合、放送局名称は表示できませんが、チャンネル数字で表示されます。地上波デジタルの世界では、これらの受信可能なすべてのチャンネルを総称して「物理チャンネル」と呼びます。

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：(0570)－030－100　E-mail：support@trywin.co.jp

操作
放送を受信する

① リモコンの**[電源]**ボタンを押す。
または本体の**[POWER]**ボタンを押す。

② リモコンの**[CH+/−]**ボタンまたは本体の**[CHANNEL▲/▼]**ボタンを押してチャンネルを選択する。

地域設定がされていると、地域放送局が表示されます。
リモコンのスキャンボタンを押すと、設定した地域のチャンネルをスキャンします。

③ リモコンの**[VOL+/−]**ボタンまたは本体の**[VOLUME▲/▼]**ボタンを押して音量を調節する。

VOL+ボタンまたは▲ボタンを押すと音量が大きくなり、**VOL−**ボタンまたは▼ボタンを押すと音量が小さくなります。

株式会社トライウィン・サポートセンター　TEL：(0570)−030−100　E-mail：support@trywin.co.jp

操作
色々な操作（1/6）

◎ メニュー（リモコン/本体ボタン操作）

メニューボタン(本体/リモコン）を押すとメニュー画面が表示され、様々な操作（または設定）をすることができます。

メニュー画面の項目を選ぶときは、リモコンの**[CH+/−]**ボタンまたは本体の**[CHANNEL▲/▼]**ボタンを押して選択し、リモコンの**[決定]** ボタンまたは本体の**[MENU]**ボタンを押します。

◎ モード（メニュー操作）

メニュー画面から**[モード]**を選択すると、現在受信しているチャンネルの画面のサイズがフル/ノーマルサイズに変わります。

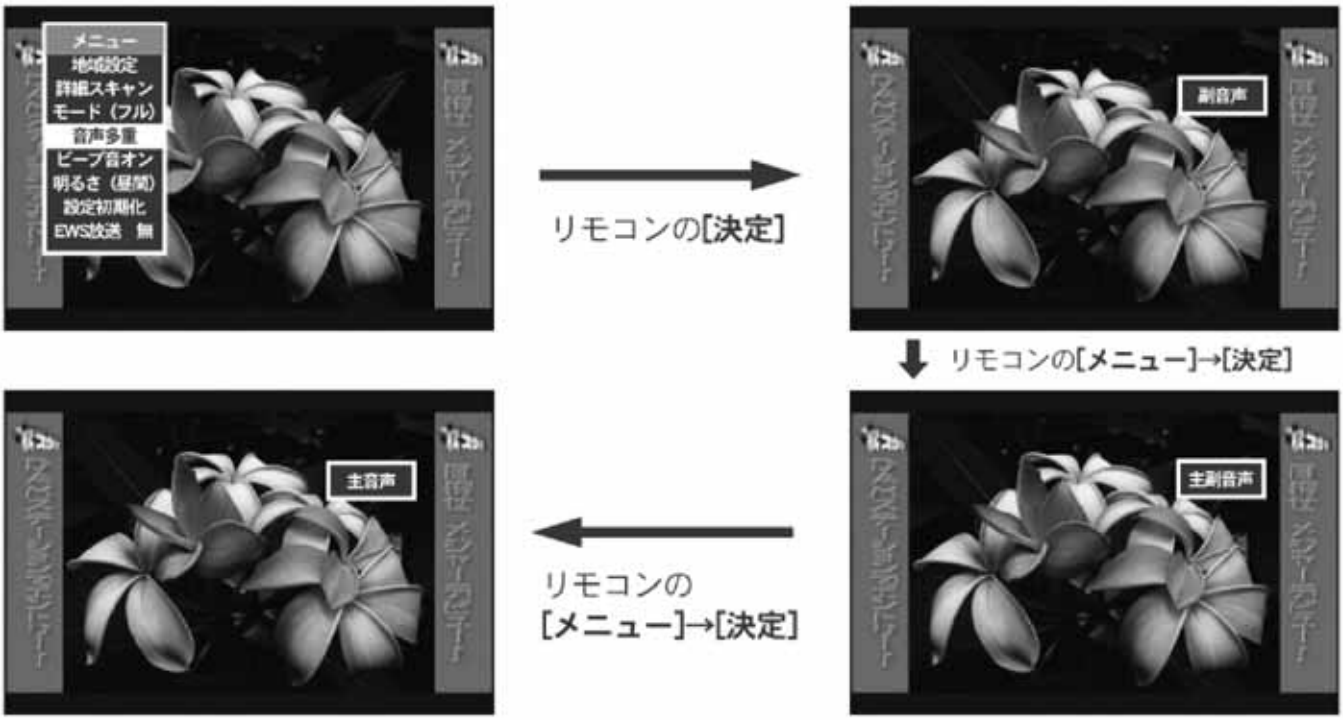
（フル→ノーマル→フル）（メニューには現在の設定が表示されます。）

フル画面　　ノーマル画面　　フル画面

◎ 音声多重（メニュー操作/リモコンボタン操作）

現在受信しているチャンネルの音声多重を選択します。

（主音声→副音声→主副音声）



株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570−030−100　E-mail：support@trywin.co.jp

操作
色々な操作（2/6）

◎ビープ音（メニュー操作）

リモコンボタン操作の時、操作音をオン/オフする。

（メニューには現在の設定が表示されます。）

リモコンの**[決定]**

リモコンの
[メニュー]→[決定]

◎明るさ（メニュー操作）

画面の明るさを選択する。メニュー画面から明るさを選択して、リモコンの**［決定］**ボタンを押すと、夜間運転にあう明るさに変わります。

明るさ（昼間）→ 明るさ（夜間）

リモコンの**[決定]**

◎ 設定初期化（メニュー操作）

メモリした全ての設定を工場出荷時の状態に初期化します。メニュー画面から設定初期化を選択しリモコンの**[VOL+/−]**ボタンを利用して**[はい]**または**[いいえ]**を選択しリモコンの**[決定]**ボタンを押してください。（今まで設定したことがすべて消えますのでもう一度確認してください。）

リモコンの**[決定]**

※白く反転しているのが選択している項目です。
この画面では**［はい］**を選択しています。
リモコンの**[決定]**ボタンを押すと初期化されます。

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570(−030−100　E-mail：support@trywin.co.jp

操作
色々な操作（3/6）

◎ EWS（緊急警報放送）(メニュー操作)

・EWS(緊急警報放送　以下EWS)のとき、下記のようなポップアップ窓が表示されます。
・リモコンの**[決定]**ボタンでポップアップ窓を消し、必要に応じて下記操作を行ってください。
・メニュー画面のEWSを呼び出し、リモコンの**[決定]**ボタンでEWS放送無→有に変更するとEWS放送がご覧になれます。
　※ この画面はEWS受信時のみ有効です。
　※ EWSが入っていない時はEWS放送無→有に変更されません。

リモコンの**[決定]**ボタンでポップアップ窓を消し、**[メニュー]**ボタンでメニューを開く

⬇ リモコンの**[決定]**

EWS緊急警報放送画面

◎ 電子番組表（EPG)(リモコンボタン操作)

・リモコンの**[番組表]**ボタンを押し、そのチャンネルの番組表を表示します。
・番組を選択して、リモコンの**[決定]**ボタンを押すと、番組詳細画面が表示され、内容が確認出来ます。
・リモコンの**[戻る]**ボタンを押すと、テレビ画面に戻ります。

番組を選択してリモコンの**[決定]**

◎ ミュート（リモコンボタン操作)

リモコンの**[ミュート]**ボタンを押すと、画面に“ミュート”が表示され、音声が消えます。
もう一度**[ミュート]**ボタンを押すと音声が元の音量に戻ります。

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570－030－100　E-mail：support@trywin.co.jp

操作
色々な操作（4/6）

◎ 画面表示（リモコンボタン操作）

リモコンの**[画面表示]**ボタンを押すと、現在受信しているチャンネル、時刻、モード、FM送信、音声多重、字幕、ビープ音、明るさ、音量などの情報が表示され、５秒後に自動的に消えます。

◎ リスト（リモコンボタン操作）

リモコンの**[リスト]**ボタンを押すと、最近スキャンしてメモリーしたチャンネルをチャンネルリストに表示します。

地域設定は放送局名、詳細スキャンは物理チャンネルを表示します。

チャンネル選択はリモコンの**[CH+/−]**ボタンで選択して**[決定]**ボタンを押すと選択された放送局が映ります。

◎ FM送信（FMトランスミッター）（リモコンボタン操作）

音声信号を外部機器(例:カーラジオなど）へ伝送します。

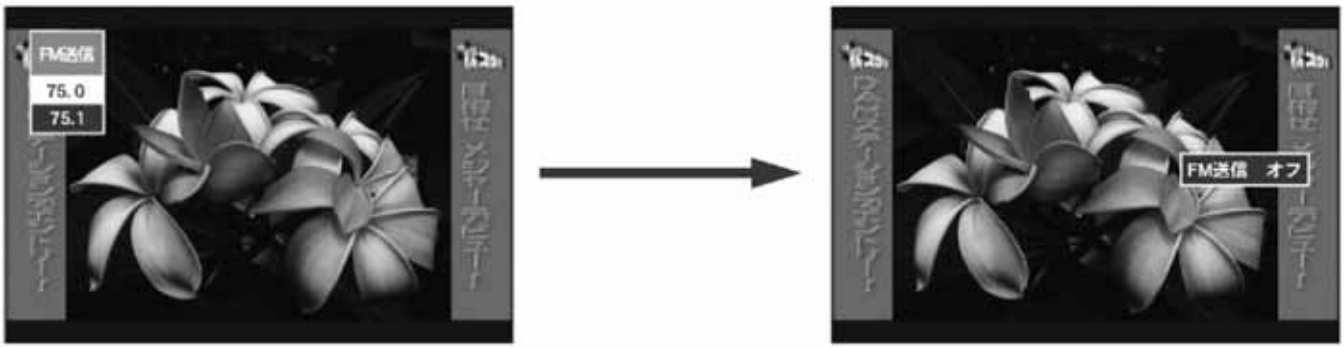
0.1MHzステップで変化

1MHzステップで変化

- 混信がない周波数をリモコンの方向ボタンで選択して、リモコンの**[決定]**ボタンを押すと、FMトランスミッター機能がオンになります。
- リモコンの**[FM送信]**ボタンを押せば、オフになります。

※ チャンネル（周波数）を変更したい場合は、**[FM送信]**ボタンを押しリモコンの**[CH+/−]**ボタンで0.1MHzステップ、**[VOL+/−]**ボタンで1MHzステップ変化させ、リモコンの**[決定]**ボタンを押すと周波数が変わります。

※ FMトランスミッターオン時は、本体のスピーカーより音声が出ません。また、音量調整も出来ません。音量調整は外部機器(カーラジオなど)で行ってください。



上段の数字は現在の受信周波数、
下段の数字は変更後の受信周波数表示です

株式会社トライウイン・サポートセンター TEL：0570−030−100 E-mail：support@trywin.co.jp

操作
色々な操作（5/6）

◎外部機器入力（AUX1）（リモコンボタン操作）

リモコンの**[入力切換]**ボタンを押すと、
外部機器入力（AUX1）へ接続された機器の映像と音声が出力します。

ワンセグTV→外部機器入力（AUX1）→ワンセグTV

※ 外部機器入力（AUX1）が接続されていない状態で、**[入力切換]**ボタンを押すと、画面は一切表示されず「青画面」になりますが、これは異常ではありません。

※ AUX1は映像とステレオ音声、AUX2はバックカメラ専用の映像だけです。

※ バックカメラ信号が入力すると自動的にバックカメラ画面に切り替わります。バックカメラ画面になると、音は出ません。また FM送信や他の機能も動作できません。

※ このカメラ信号が入力されると、最優先で割り込み、カメラ画面以外の操作は一切できず、音声も出なくなります。

◎ 字幕切換（リモコンボタン操作）

字幕放送を表示する。リモコンの**[字幕切換]**ボタンを押すと字幕が切り替わります。

字幕1→字幕2→字幕オフ

◎ チャンネル移動（リモコンおよび本体ボタン操作）

リモコンの**[CH+/−]**ボタンでメモリーされた放送局を選局します。

（本体の**[CHANNEL▲/▼]**も同じ機能です。）

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：（0570）−030−100　E-mail：support@trywin.co.jp

操作
色々な操作（6/6）

◎ **決定（リモコンボタン操作）**

[決定]ボタンを押すと、選択した項目が実行されます。

◎ **戻る（リモコンボタン操作）**

[戻る]ボタンを押すと、以前のメニュー段階に戻ります。

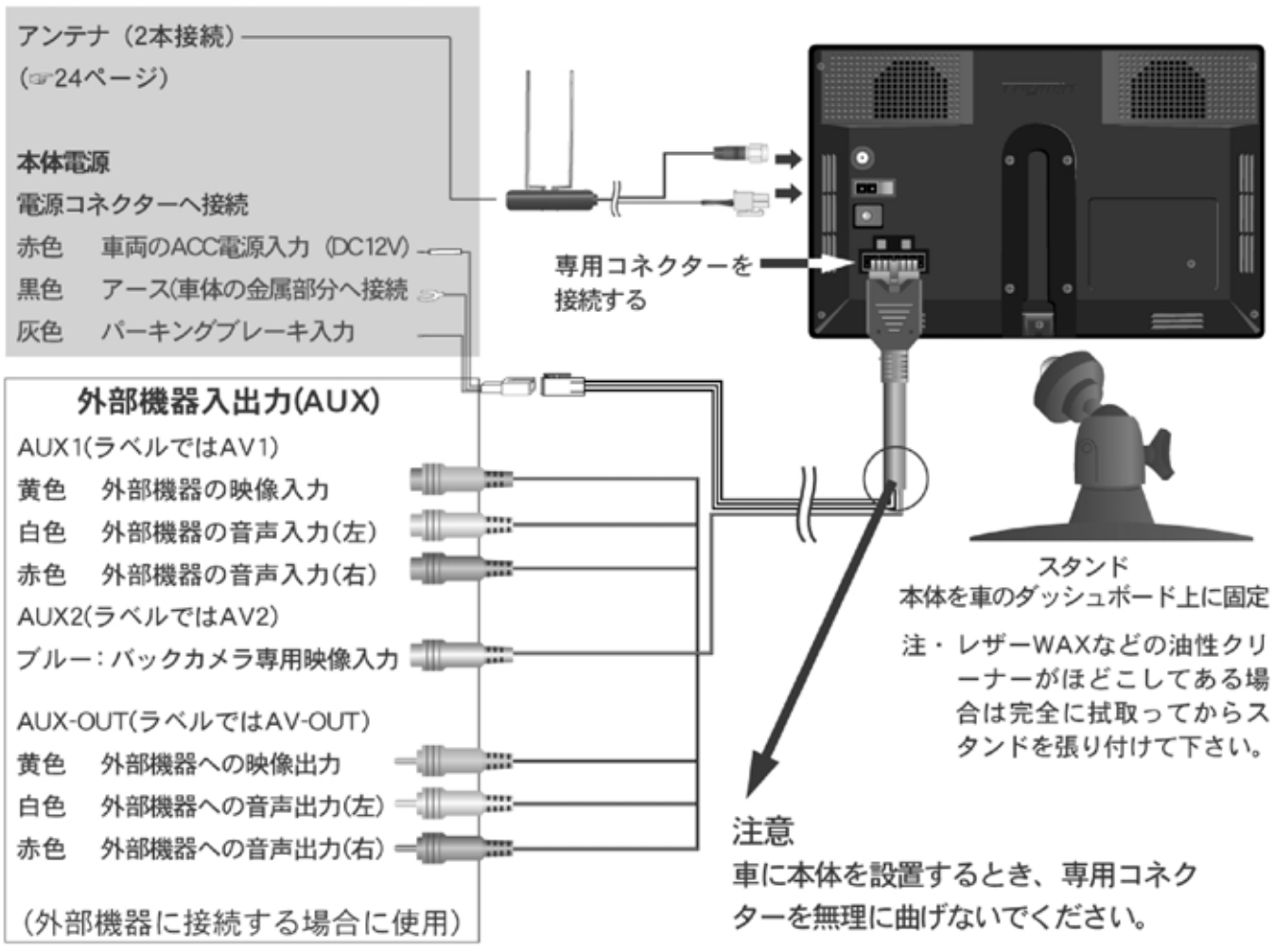
株式会社トライウィン・サポートセンター　TEL：(0570)-030-100　E-mail：support@trywin.co.jp

設置
設置・接続（本体）

お願い

- 本体を車のダッシュボード上に設置する際は、運転者の視界を妨げないように取り付けてください。
- ※ 国土交通省の定める道路運送車両の保安基準の改正(平成17年1月1日)に伴い、運転者の視界を確保することが義務付けられました。
- 設置した後は、設置に使った各種コード類をかみ込ませたり、引っ張ったり、傷つけないように段取りしてください。
- 電源はバッテリーに直接接続しないでください。バッテリー上がりの原因になります。
- パーキングブレーキ入力リード(灰）は、パーキングセンサーに接続してください。
- 付属のスタンドを利用してはずれたり、落下しないようにしっかり固定してください。
- 以下のところには取り付けないでください。故障の原因になります。
- ※ 水がかかるところ、ほこりの多いところ、発熱する物の近く、カーペットの下など熱のこもるところ。

ノイズ防止のため、次のものは本体からできるだけ離して設置してください。
GPSアンテナ／アンテナコード、FM多重アンテナ／アンテナコード、ビーコン受信機／アンテナコード, 携帯電話ハンズフリーキット

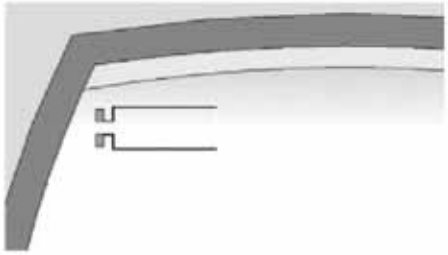


株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：(0570)－030－100　E-mail：support@trywin.co.jp

設置
設置・接続（フィルムアンテナ）

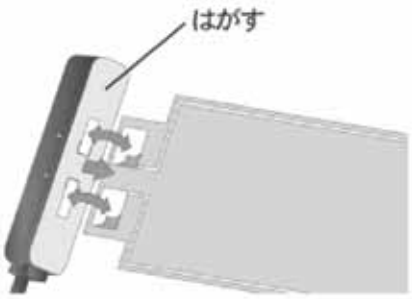
お願い

1. フィルムアンテナのエレメントは、運転の妨げにならない場所にはってください。
2. アンテナコネクターは、必ず最後まで接続したことを確認してください。なお、接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけ過ぎると本体内部が破損する場合があります。
3. コードは、高温、高熱部や金属部との接触を避け、市販のテープなどで固定してください。
4. アンテナコネクターは、定期的に点検・締め付けをおこなってください。

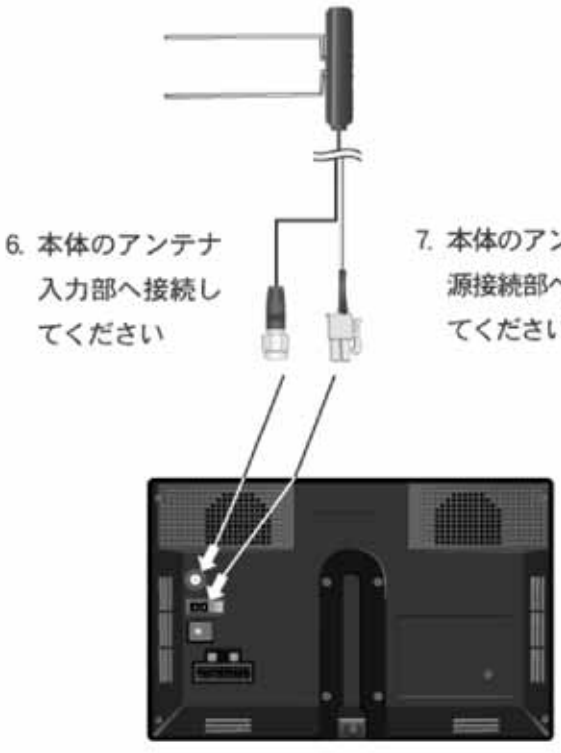


本体電源

1. ガラス面の油膜・汚れ等をきれいに落としてください。
2. アンテナエレメントの裏側の接着剤保護用シートをはがしてください。
3. アンテナエレメントを保安基準で定められた位置へはってください。
4. 運搬用保護シートをはがしてください。



5. エレメントの連結端子の接着剤保護用シートをはがして、エレメントとの連結用端子を約20～30秒程度押してください。



6. 本体のアンテナ入力部へ接続してください
7. 本体のアンテナ電源接続部へ接続してください

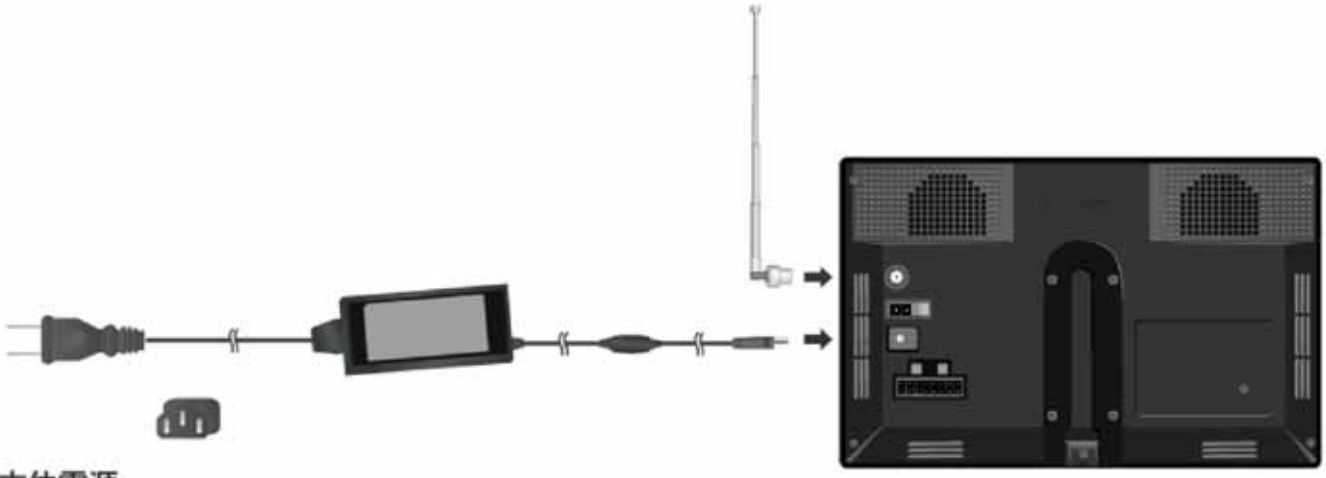
※ 車室内用フィルムアンテナは、熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど、電波を通さないガラスを使用した車種の場合には、受信感度が低下します。

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570-030-100　E-mail：support@trywin.co.jp

設置
設置（家庭用）

アンテナ(別売)

別売の家庭用のアンテナのアンテナコネクターと締結。



本体電源

別売の家庭用電源アダプターと接続

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570−030−100　E-mail：support@trywin.co.jp

故障かな!?

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは使用を中止して　株式会社トライウイン・サポートセンター『TEL：(0570) −030−100
E-mail：support@trywin.co.jp』にご連絡ください。

症状	原因	処置	参考ページ
電源が入らない (映像も音も出ない)	専用コネクターの接続が接触不良。	接続を確認してください。	23
リモコンで操作ができない。	リモコンの送信部をリモコン受信部に向けていない。	リモコンの送信部をリモコン受信部に向けて操作してください。	-
	リモコンで操作ができない。	リモコンは受信部から直線距離で約１m以内の範囲で操作してください。	-
	リモコンと受信部との間に、障害物がある。	障害物を取り除いてください。	-
	リモコンの電池が消耗している。	電池を交換してください。	10
	リモコンの電池の入れ方が間違っている。	電池の[+][−]を確認して、正しく入れ直してください。	10
音声は出るがワンセグ映像が出ない。 (停車中)	パーキングブレーキを引いていない。	パーキングブレーキを引いてください。	-
放送が受信できない。	① 放送エリア内にいない。 ② 放送局の電波が弱い。 ③ 電車・ビルなどの障害がある。	① 受信エリアは順次拡大される予定です。 ②③本機の場所を移動して確認してください。	-
音声が出ない	FM 送信がオンになっている。	① 外部機器のFM 周波数を設定値に合わせ、外部機器の音量を調節してください。 ②FMトランスミッターオフに設定してください。	

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：(0570) −030−100　E-mail：support@trywin.co.jp

仕様

[本体]

品 番	**WO-300DTV**
種 類	車載用（家庭用オプション装備）7型ワンセグ液晶デジタルテレビ
使用電源	DC12V
消費電力	15W
使用温度範囲	-20℃～60℃
保存温度範囲	-30℃～85℃
音声出力	2W×2（Max.）
スピーカー	36mm丸型2個
外形寸法	幅181.5mm×高さ119.0mm×奥行き26.0mm(突起部・付属品を除く)
質 量	460g

[内部仕様]

ディスプレイ部

液晶パネル	7型LCD
画面寸法	幅　154.08mm　　高さ　86.58mm　　対角　176.64mm
画 素	水平480×垂直234 Pixel, 16.7M Colors
有効画素率	99.99％以上
駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式、透過型

チューナー部

受信方式	地上デジタルワンセグ
受信チャンネル	UHF13～62
アンテナ	車載用フィルムアンテナ(別売の家庭用ロッドアンテナ)
FM送信	FM76～96MHz (0.1MHz 間隔で設定可能)
AUX-IN	ビデオ入力2系統(1系統はバックカメラ専用)、 オーディオ入力1系統(ステレオ)
AUX-OUT	ビデオ1系統、オーディオ1系統(ステレオ)

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570－030－100　E-mail：support@trywin.co.jp

Memo

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570-030-100　E-mail：support@trywin.co.jp

Memo

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570－030－100　E-mail：support@trywin.co.jp

Memo

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570-030-100　E-mail：support@trywin.co.jp

◎ **お買い物に関する相談窓口（商品の操作方法等に関する相談）**

受付時間：月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）
10：00～18：00
株式会社トライウイン・サポートセンター
TEL：（0570）－030－100
E-mail：support@trywin.co.jp

◎ **修理に関する相談窓口：**

受付時間：月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）
10：00～18：00
株式会社トライウイン・サポートセンター
TEL：（0570）－030－100
E-mail：support@trywin.co.jp

株式会社トライウイン・サポートセンター　TEL：0570－030－100　E-mail：support@trywin.co.jp

お客様メモ	
ご購入の際に記入しておいてください。修理などを依頼されるとき便利です。	
品番	**WO-300DTV**
お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ販売店	
	電話　（　）　－